

山口県感染症発生週報

(第3週:平成28年1月18日～1月24日)

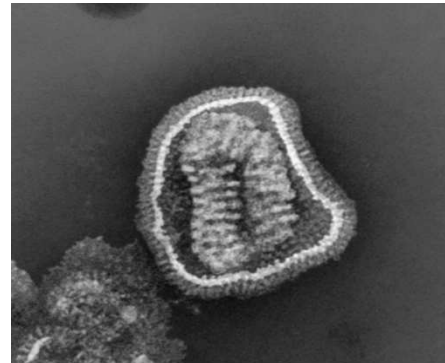
1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 4例(下関1、宇部3)。

【5類感染症】

・カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症: 1例(下関1)。
 ・梅毒: 1例(下関1)。



インフルエンザウイルス
 CDC / Dr. E. L. Palmer; Dr. M. L. Martin

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・**インフルエンザ**: 県全体で報告数が増えているため、本日(1/27)、注意報を発令しました。周南、宇部、下関、柳井、山口で注意報レベルとなりました。迅速診断検査結果は、A型480例、B型222例、A型B型ともに陽性3例で、126例は臨床診断・型不明でした。周南、宇部、下関などではA型の方が多く、柳井、山口などではB型の方が多くみられました。[注意報レベル:周南(1週目)、宇部(1週目)、下関(1週目)、柳井(1週目)、山口(1週目)]※
- ・**感染性胃腸炎**: 萩で警報レベルが続いています。[警報レベル:萩(7週目)]※
- ・**伝染性紅斑**: 萩で警報レベルが続いており、岩国でも増加し警報レベルとなりました。[警報レベル:萩(12週目)、岩国(1週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	1週	2週	3週	疾患名	1週	2週	3週
インフルエンザ	68	235	831	百日咳	1	0	0
RSウイルス感染症	151	83	77	ヘルパンギーナ	2	3	1
咽頭結膜熱	26	11	16	流行性耳下腺炎	45	44	23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	120	123	149	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	364	386	419	流行性角結膜炎	24	8	9
水痘	22	19	14	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	7	13	3	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	55	52	58	マイコプラズマ肺炎	1	5	4
突発性発しん	30	30	24	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	3	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	201	51	69	182	43	85	176	13	11	831
RSウイルス感染症	16	6	0	27	2	5	10	4	7	77
咽頭結膜熱	3	0	1	8	4	0	0	0	0	16
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	15	18	21	4	53	11	2	5	149
感染性胃腸炎	67	27	55	124	13	21	57	18	37	419
水痘	1	2	1	1	1	4	4	0	0	14
手足口病	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3
伝染性紅斑	4	14	0	4	3	1	10	1	21	58
突発性発しん	3	1	0	9	4	2	4	0	1	24
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	12	0	5	4	0	1	0	1	0	23
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	3	1	1	2	0	1	1	0	0	9
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0